

第4次知立市子ども読書活動推進計画(案)に対するパブリックコメントの意見及び市の考え方

実施期間 : 令和7年12月10日(水)~令和8年1月9日(金)

意見提出数 : 2件(個人2件)

意見の概要及び市の考え方 : 下記のとおり ※意見の内容については、概要を記載しています。

意見提案(概要)		市の意見
1	<p>幼児期には読み聞かせなどで高い読書意欲があっても、成長とともに低下していく現状がある。読書への興味を持続・心の発展につながっていくためには、子ども同士の遊び、地域の大人たちのお話し、目の前にある自然や生き物の変化に気づいていく必要がある。今の街の環境には、「地域が子どもに教える展開」が欠けている。</p>	<p>幼児期の「読み聞かせ」などの受動的な楽しさから、自発的に物語や知識を深める「読書」へと移行するには、本の中の世界と、現実の体験(遊び、地域、自然)が結びつく必要があります。現実の体験から、こどもたちがもっと知りたいとなった時に必要な情報を提供できるよう、35ページからの<基本目標1>家庭、地域、学校等における発達段階に応じた取組の充実のとおり、各施設の読書環境整備、知立市図書館でのレファレンスサービスの提供や学校図書館の学習センターとしての環境整備に取り組み、こどもたちの自主的な読書活動を支援していきます。また、46ページからの<基本目標2>こどもの読書活動推進支援の一層の充実のとおり、こどもの保護者や地域のボランティア、知立市図書館のボランティア団体と協力しながら各施設の実情に応じて、こどもの読書活動を推進していきます。</p> <p>【計画案変更なし】</p>
	<p>学校図書館に一般職員との兼務ではなく司書教諭が配置され、子供の読書案内ができるようになるという。</p>	<p>学校図書館に兼任の司書教諭を配置し、学校図書推進員の活用(44ページ)を行っています。小中学校全校に配置している図書推進員と司書教諭が連携し、読書案内などこどもの読書活動を推進していきます。</p> <p>【計画案変更なし】</p>
2	<p>第3次計画期間における実施状況について、2019年度から2024年度において回数が減少した項目について、元に戻すないしはさらに頻度を上げると良い。</p> <p>例えば</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.「(1)保健センター 絵本コーナーの充実(p18)」 2.「(1)子育て支援センター 絵本についての育児講座(p18)」 	<p>2019年末からのコロナ禍による事業内容の見直し等で回数が減少している項目もあります。保健センターの絵本コーナーについての回数の減少は、2019年度は健診の都度絵本コーナーを設置しその回数を記載していましたが、常設に変更したため2024年度は団体貸出の回数である12回となっています。絵本コーナーは団体貸出を利用し、季節や時節に合わせて入替を行っています。</p>

		<p>子育て支援センターの絵本についての育児講座は、外部講師を呼ぶ講座の回数が減少しましたが、2025年度は職員が講座を行うことで絵本に関連する講座を7回実施し、2019年度より回数を増やすことができています。講座とは異なりますが、プレイルームで絵本や紙芝居の読み聞かせを毎日2回行っており、家庭での読み聞かせや親子が触れ合う時間の大切さを伝えています。</p> <p>第4次知立市子ども読書活動推進計画の成果指標を達成するため、各施設の実情に合わせて内容を見直ししながら、取り組んでいきます。</p> <p>【計画案変更なし】</p>
	<p>小学校や中学校において、「朝の読書タイム」などの「一斉読書の活動」を、全校に亘って積極的に取り入れ、これまで以上に増やしてほしい。</p> <p>学校教育においては、どの教科にも読解力が必要であり、その基礎となる力をつける読書習慣は最重要項目として取り組むべき事項だと考えます。読書の習慣や時間の確保は、なかなか自発的に得られるものではなく、学校での「朝読書」や「読書週間」といったものは、児童たちにとっても時間枠が決められていることで取り組みやすく、読書に前向きになれる大きなチャンスになる。</p>	<p>読書に親しむことで読解力を養うことができますが、読書の習慣や時間の確保をこどもたちが自発的に得ることは難しいことです。</p> <p>本計画では、こどもが読書に親しむ機会の充実、読書に親しむ習慣の定着、継続を図るため、家庭、地域、学校等における発達段階に応じた取組の充実を本計画の基本目標1としていきます。</p> <p>42ページからの小学校・中学校・高等学校での取組のとおり、各学校の実情に応じて、読書週間の設定や「一斉読書」、「自由読書の時間の設定」など読書時間を確保する取組を推進し、こどもの自主的・意欲的な読書活動や学習活動を充実させていくように積極的に取り組んでいきます。</p> <p>あわせて、学校での中でのみ読書の時間を確保することは難しいことから、家庭における発達段階に応じた取組として、37ページの(3)家読(うちどく)事業の推進を知立市図書館・学校が連携して行い、家庭での読書の習慣や時間の確保を促すよう取り組んでいきます。</p> <p>【計画案変更なし】</p>
	<p>第2章1(2)-6「どうすれば本が読まれると思いますか?」にある、「面白いと思える本」を紹介されれば読むかもしれないというデータに基づいて、以下のような取り組みがあると良いのではないかと。</p> <p>◇「面白いと思える本」の提案</p>	<p>「面白いと思える本」の紹介について、本に詳しい人や大人が行い、読み聞かせをすることは効果的です。</p> <p>知立市図書館では、発達段階に応じたブックリストを作成し、こどもの年齢や学年にあった絵本・児童図書を紹介しています。作成したブックリストは各施設に配布し、学校などでボランティアグループや図書館職員によるストーリーテリングやおはなし会等も行っています。39ページの④</p>

<p>「面白いと思える本」の紹介は、基本的に、本に詳しい人や大人が行う、もしくは読み聞かせをすることが効果的です。生徒同士で紹介し合うことも大切ですが、そればかりでは"流行りの本"、"いつも同じシリーズ本"、"簡単に読める本"、"人気の本"に偏り、"本当に面白い本"には出会いにくいと思われる。</p> <p>"本当に面白い本"つまり、「読書習慣への扉を開く本」には、一見"地味"で、手に取りにくく、ある程度物語が進展していくまで辛抱して読む必要のあるものも多く、子どもたちは読んでいる途中で挫折してしまう可能性がある。しかし、そこに読み聞かせをしてくれる人やその本の面白さを語ってくれる人がいるなら、きっと少しは辛抱して読みたいという気持ちが湧き、一冊の本を読み切りそこで得た感動が大きければ、次の読書へとつながる子も出てくると思う。</p> <p>具体的な取り組みとして、「学校で行われる朝の読書や読書週間において、生徒が個々に本を読むのではなく、「面白い本」を代表者(司書、ボランティア、教師など)が朗読し、紹介するスタイルを一部取り入れる」、「昼(給食時)の校内放送で、司書やボランティアが本の朗読や紹介をする」、「授業の導入として絵本や本を活用する」ことを提案する。</p> <p>理科や社会などの調べ学習だけでは、子ども達を本質的な読書へと導くことは難しいと考える。各教科の単元にあわせ、関連する絵本など子どもたちが楽しいと思える本を紹介する取り組みができるといいかと思う。授業に結びついた内容であると、子どもたちも授業に興味を持ちやすくなり、本への関心にも繋がるのではないかと思う。</p>	<p>発達段階に応じたブックリストの配布や展示等の実施、47ページの①団体サービスの実施に取り組んでいきます。</p> <p>学校では、司書教諭と学校図書推進員が連携して、子どもたちに本の紹介や読書案内をしています。小学校では教諭、学校図書推進員、ボランティア、保護者等が連携して定期的に読み聞かせを行っています。また、読書週間では、教諭や学校図書推進員による読み聞かせや本の紹介など、各校で特色のある取り組みをしています。44ページの⑥学校図書館の「読書センター」および「学習・情報センター」としての機能の充実、43ページの③読書週間を形成する活動の推進、④小学校における読み聞かせ体験の充実、47ページの①相互の連携・協力に取り組んでいきます。</p> <p>これらの活動とあわせて、読書へ興味を持つきっかけとなるよう、生徒同士でのおすすめ本の紹介も行っています。大人が薦める本には興味が持たなくても、友達が読んだ本なら興味を持てることもあります。42ページの①こどもの視点に立った読書活動の推進に取り組んでいきます。</p> <p>ご意見を参考にさせていただき、様々な角度から、本の楽しさや面白さを伝えていくことができるよう努めてまいります。</p> <p>【計画案変更なし】</p>
<p>学校図書館の本の刷新してほしい。小学校の図書館で、本の補修などはされているものの、そもそも本自体が古く、特に絵本や幼年童話は劣化が激しいように思われた。良い本でも、日焼けして背表紙が読みにくい、あるいはなんとなく古い感じがするというだけで、子どもは本を手</p>	<p>市立の学校図書館の本の購入費は、市の予算から賄われており、本の購入や入替を行っています。綺麗な本の方が、手に取りやすいと思われるのはもっともなことです。ただ、予算に限りのある中で、古い本の買い替えまで出来ていない現状があります。寄贈受け入れなど、学校図書館の古い本の入れ替えについて、検討していきます。</p>

<p>取りにくくなるのではないかと。ある程度綺麗な本の方が読む意欲が高まるのではないかと。 市としてこれにかかる費用を補助できれば良いと思う。</p>	<p>【計画案変更なし】</p>
---	------------------